平成23年度

決 算 報 告 書

第8期事業年度(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

				(十四:口/113)
区分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備考
収入			,	
-	12,702	12,856	154	(注1)
施設整備費補助金	1,667	1,865	198	(注2)
船舶建造費補助金	- 1,007	-	-	(/ /
施設整備資金貸付金償還時補助金	_	_	_	
補助金等収入	1,491	1,712	221	(注3)
周の金号の八 国立大学財務・経営センター施設費交付金	52	52	0	(五)
自己収入 自己収入	20,061	21,294	1,233	
日こ収入 授業料、入学料及び検定料収入				(3 + 4)
	4,359	4,293	66	(注4)
附属病院収入	15,363	16,346	983	(注5)
財産処分収入	-	-	-	(32-6)
雑収入	339	655	316	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,264	2,440	176	(注7)
引当金取崩	-	3	3	
長期借入金	7,804	7,771	33	(注8)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	46,041	47,993	1,952	
支出				
業務費	31,353	32,630	1,277	
教育研究経費	14,674	14,989	315	(注9)
診療経費	16,679	17,641	962	(注10)
施設整備費	9,523	9,688	165	(注11)
船舶建造費	-	-	-	(/
補助金等	1,491	1,712	221	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,264	2,174	90	(注13)
	2,204	<u>-, 17 </u>	-	(/ : 5)
東内並 長期借入金償還金	1,410	1,411	1	
R	1,410	- 1,411	_'	
国立八子広へ別物・経営とファール改員納り金 計	46,041	47,615	- 1,574	
	40,041	·	·	
収入 - 支出	-	378	378	

予算と決算の差異について

- (注1)運営費交付金については、前年度までの繰越運営費交付金債務の内、当年度支出分を含むため、予算金額に比して 決算金額が154百万円多額となっています。
- (注2)施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が198百万円多額となっています。
- (注3)補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が 221百万円多額となっています。
- (注4)授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見積もりより志願者数・入学者数が減少したことにより、 予算額に比して決算金額が66百万円少額となっています。
- (注5)附属病院収入については、新病院への移転に伴う病棟稼働率及び手術件数の減少を抑制したこと等により、予算金額に 比して決算金額が983百万円多額となっています。
- (注6)雑収入については、主として予算段階では予定していなかった保険金の受け取りや科学研究費補助金等間接経費の 受入等により、予算金額に比して決算金額が316百万円多額となっています。
- (注7)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国や民間等からの受託研究及び 寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が176百万円多額となっています。
- (注8)長期借入金については、事業期間の延長により、予算金額に比して決算金額が33百万円少額となっています。
- (注9)教育研究経費については、(注1)及び執行計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が315百万円多額となっています。
- (注10)診療経費については、附属病院の増収に係る薬品等の診療費用が増大したため、予算金額に比して決算金額が 962百万円多額となっています。
- (注11)(注2)及び(注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が165百万円多額となっています。
- (注12)(注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が221百万円多額となっています。
- (注13)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金事業費等の執行計画を見直したことにより、予算金額に 比して決算金額が90百万円少額となっています。